

# これからのオープンキャンパス(奈良大学文化財学科)の予定

日程	メニュー	担当教員	テーマ	内 容
7月14日(日)	展示・相談	小林	古代の遺物を見る・触る	古代の遺物を実際に手に取って学び、ここでしかできない文化財学科の魅力を体験します。
	体験講義	比佐	文化財を知る・学ぶ —保存科学からみる奈良大学文化財学科—	文化財をX線で見ると何が見える？顕微鏡で拡大した世界はどんな風？文化財が何で作られているかどうやったら分かる？理化学機器を使った文化財調査を通じて「保存科学」の一端を紹介します。
7月28日(日)	展示・相談	大河内・小林・岩戸	仏像や掛軸・絵巻物に触れてみよう！	普段なかなか触る機会のない仏像や掛軸、絵巻物。大学ではさまざまな機会で実物を取り扱います。実際に手に取って見て、文化財の取り扱いを学んでみましょう。
	体験講義	相原	考古学入門～考古学って、どんな学問	考古学とは、モノから歴史を探る学問です。高校日本史に掲載されている歴史は、考古学や史料学、美術史学などの研究成果をもとに歴史叙述したものです。今回は考古学の研究法や文化財学科の特色について解説します。
8月25日(日)	展示・相談	大河内・原口・岩戸	仏像や屏風・絵巻物に触れてみよう！	普段なかなか触る機会のない仏像や屏風、絵巻物。大学ではさまざまな機会で実物を取り扱います。実際に手に取って見て、文化財の取り扱いを学んでみましょう。保存科学の機器を使って科学的な調査も行います。
	体験講義	魚島	科学の目で江戸時代の板絵にせまる	文化財の調査に科学の目を用いると、肉眼ではわからない情報が引き出せる場合があります。学生たちと調査を進めている江戸時代に建てられたお堂の中の天井板絵の調査でわかったことを紹介しながら、これからの展望についてお話しします。
3月20日(木)	展示・相談	原口	仏像や掛軸・絵巻物に触れてみよう！	普段なかなか触る機会のない仏像や掛軸、絵巻物。大学ではさまざまな機会で実物を取り扱います。実際に手に取って見て、文化財の取り扱いを学んでみましょう。
	体験講義	相原	考古学入門～考古学って、どんな学問	考古学とは、モノから歴史を探る学問です。高校日本史に掲載されている歴史は、考古学や史料学、美術史学などの研究成果をもとに歴史叙述したものです。今回は考古学の研究法や文化財学科の特色について解説します。

※企画内容に変更が生じる場合は、大学HPの各回オープンキャンパスの案内でお知らせします。